

名古屋工業大学

キャリアサポート交流会・懇親会

つなぐを
化学する

荒川化学工業株式会社

ARAKAWA CHEMICAL INDUSTRIES, LTD.





ロジン製品開発の リーディング カンパニー



ロジンとは、松の木から採れる松やにを精製して作られる樹脂のこと。一般には滑り止めとしてスポーツをするときや楽器の演奏時に使用されており、工業用では紙のにじみ止め薬品、印刷インキ用樹脂、粘着・接着剤用樹脂など、広範な分野で使用されています。当社は1914年にロジン関連製品の製造を開始して以来、ロジンを原料とする各種誘導体のリーディングカンパニーとして地球環境に優しい製品を開発し、生活に欠かせない素材を提供しています。

生薬商から始まった 140有余年の歴史

当社の創業は、1876年。大阪伏見町2丁目の一角に松やに、テレピン油を商う生薬商としてスタートしました。実際の歴史はさらに古く、安政3年(1856年)には初代荒川政七が「玉屋」の屋号で営業していました。当社は、荒川政七商店と呼称を改めた明治9年を創業年としています。その後、製造業へ転換、事業領域を広げ、大阪から世界へ進出しました。



製紙用薬品・印刷インキ用樹脂 国内トップクラスのシェア

1954年に製紙用サイズ剤(インキのにじみ止め)を開発。現在では、ネット通販市場の世界的な成長に伴い、段ボール原紙など板紙の需要が増加し、板紙の強度を上げる紙力増強剤を中心に、アジア諸国でもシェアを拡大しています。また、インキを紙などの媒体に密着させ、印刷物の光沢を出す印刷インキ用樹脂も当社の主力製品です。紙の印刷物だけでなく、レトルト食品の包装グラビア印刷や飲料缶などの塗料用樹脂にも使用されています。



水素化石油樹脂「アルコン」 世界初の工業化、 グローバルブランドに成長

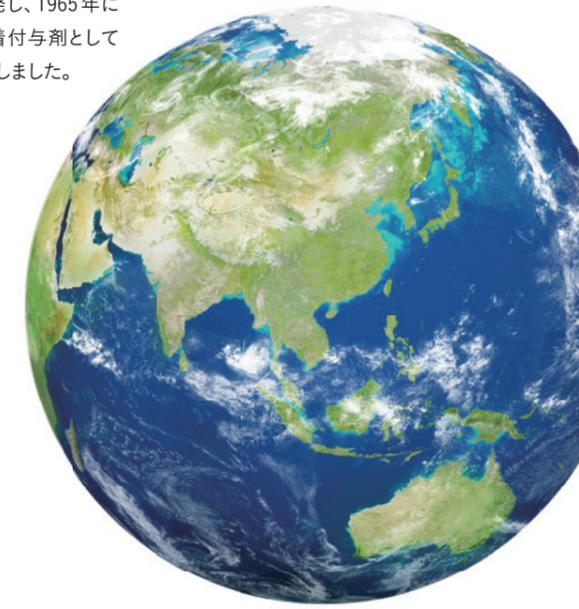


無色透明・無味無臭の水素化石油樹脂「アルコン」は当社が独自に開発し、1965年に世界で初めて工業化に成功しました。医療用貼付剤、粘着テープの粘着付与剤として使われ、近年は紙おむつの需要拡大とともにグローバルブランドへと成長しました。

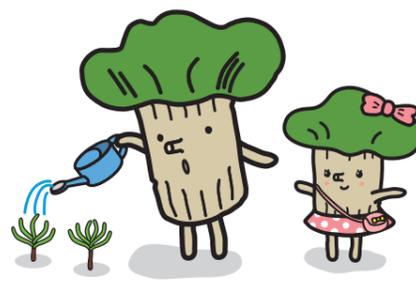
超淡色ロジン「パインクリスタル」 前例のない オンリーワン製品



「アルコン」で培った水素化技術などを応用し、世界で初めて無色透明に近い超淡色化に成功した高付加価値タイプのロジン誘導体です。不純物が少なく、肌に優しい低刺激性を実現し、医療用貼付剤の粘着付与剤などに使われています。



「マツタロウの森」 アカマツの森を再生



当社にとって、松やにを産出する松は特別な存在。国産の松やにが流通していた1950年代までは多くの岡山県産の松やにを利用していました。現在では創業140周年記念事業の一環として岡山県小田郡矢掛町で「マツタロウのふるさとづくり」を実施し、アカマツを植林して森の再生を目指しています。

目立たないけど、すごいんです。

当社は1876年の創業以来、松やにから得られる天然樹脂「ロジン」を起
点に技術の伝承と革新を積み重ね、石油化学や合成高分子化学、ファイン
ケミカル分野にも進出し、140年以上の歴史を歩み続けてきました。現在は
製紙薬品、コーティング、粘接着、機能性材料の4事業を展開し、通信技術
の発達や環境保護など、時代のニーズに応える様々な製品を生み出して
います。私たちは、これからも化学メーカーとして安全を最優先に、環境
への配慮を重視した経営を実践し、人々の夢を未来へつなぐため、新たな
技術の創造に挑戦し続けます。